

平成16年/2004

No. **3**
野口遵顕彰会

野口 遵

顕彰会だより



ごあいさつ



野口遵顕彰会

会長 清本英男

さわやかな好季節を迎え、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当顕彰会に対しまして温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成15年度の各事業の実施状況につきまして別紙のとおりご報告いたします。

青少年科学技術派遣「ジュニア科学者の翼」、「野口賞」の二つの事業は順調に推移しております。「野口賞」は本年度は残念ながら該当者がありませんでした。

また、歴史教材として作成しました中学校副読本「のべおか新興の母 野口遵」の感想文募集を初めて行いましたところ、すばらしい作文が寄せられ、野口遵翁の偉大さを中学生の皆さんに理解してもらうのに役立っていることを実感いたしました。

当顕彰会は引き続き一層の充実に努めて参る所存です。今後とも皆様方のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成16年5月

青少年科学技術派遣

— ジュニア科学者の翼 —

担当委員長

石坂 雅彦



第3回「ジュニア科学者の翼」の研修事業を平成15年7月29日(火)から8月1日(金)までの4日間の日程で実施しました。

この派遣研修は、野口遵翁が晩年私財の全てを投じ、わが国の化学産業発展のために「野口研究所」を設立されたこと、また、次代を担う人材育成をめざした「奨学金制度」を創設されたこと、等々の遺徳を偲び「ジュニア科学者の翼」の愛称で実施する顕彰事業です。

今年度は、7月29日から4日間、学校の夏休み期間を利用し、延岡市および高千穂町、日之影町の中学校から選ばれた中学生11名、引率教諭1名、計12名で研修チームを編成し派遣しました。その研修派遣先は、①野口研究所（東京）②東芝科学館（川崎）③日本科学未来館（東京）④千葉県立現代産業科学館（千葉）⑤東京ディズニーシー（千葉）の5ヶ所です。

平成15年8月6日、旭化成麗陽クラブにおいて、参加した研修生たちの「報告会」を開催しました。研修生たちは、目を輝かせながら科学技術の一端にふれた感動や学習体験を実に堂々と報告してくれました。

いつの日か、この「ジュニア科学者の翼」に参加した研修生の中から、世界の舞台ではばたく科学者が誕生してくれることを切望してやまないところです。

第3回「ジュニア科学者の翼」の派遣研修生は次の通りです。

| 地区 | 学校名 | 男 | 女 | 計 |
|-----------|-------------|---|---|---|
| 延 岡 | 延 岡 中 学 校 | 1 | 0 | 1 |
| | 恒 富 中 学 校 | 0 | 1 | 1 |
| | 南 中 学 校 | 0 | 1 | 1 |
| | 岡 富 中 学 校 | 0 | 1 | 1 |
| | 旭 中 学 校 | 0 | 1 | 1 |
| | 東 海 中 学 校 | 1 | 0 | 1 |
| | 尚 学 館 中 学 校 | 1 | 0 | 1 |
| | 西 階 中 学 校 | 1 | 0 | 1 |
| 南 方 中 学 校 | 1 | 0 | 1 | |
| 日 之 影 | 八 戸 中 学 校 | 0 | 1 | 1 |
| 高 千 穂 | 田 原 中 学 校 | 1 | 0 | 1 |

(引 率) 延岡市教育委員会学校教育課 井 上 雅 典 指 導 主 事

野口賞の授与

担当委員長 吉玉典生

野口賞は、宮崎県内で工業化につながる独自の研究開発、技術開発を行い、顕著な業績を上げた企業や個人などを募集・選考して、賞状と副賞100万円を授与しています。

今回は、4件の応募があり、選考委員会（下表メンバー）において厳正な審査を行いました。残念ながら該当者がありませんでした。

| | |
|-----|-----------------------|
| 委員長 | 甲賀國男氏（宮崎県工業会会長） |
| 委員 | 読谷山昭氏（(財)野口研究所理事長） |
| ” | 中馬章一氏（宮崎県商工観光労働部長） |
| ” | 黒澤宏氏（宮崎大学地域共同研究センター長） |
| ” | 山口耕司氏（宮崎県工業技術センター長） |
| ” | 田畑晴郎氏（元宮崎県工業会会長） |
| ” | 田原直廣氏（九州保健福祉大学学長） |

講演会開催

野口遵翁生誕130年の記念事業として、平成15年10月3日（金）、延岡総合文化センター（大ホール）において、九州・沖縄ブロック技術・市場交流プラザ宮崎大会実行委員会が主催する『岡野雅行氏講演会“我が社の技術開発”』に協賛しました。

当日は、九州各県より2000名を超える聴衆があり、小ホールにもテレビモニターを設置するなど、盛会のうちに終わりました。



副読本感想文募集



昨年4月、中学校副読本「のべおか新興の母 野口遵」（冊子）を作成して、延岡市、高千穂町、日之影町の各中学校に配付しました。昨年12月にそれらの中学校を対象に、この副読本の感想文募集を行いましたところあわせて82点の応募がありました。厳正に審査の結果13点の入賞が決まり、2月15日（日）入賞者全員、ご来賓・保護者・学校関係者、それに副読本を執筆いただいた3名の先生方など多数の皆さんの出席のもとに表彰式を行い、賞状と副賞を授与しました。なお、「最優秀賞」作品は別添のとおりです。

| | | | |
|------|------------------|-----|-------------------|
| 最優秀賞 | 白石彩乃さん（尚学館中学校二年） | 特別賞 | 中元寺琢磨くん（尚学館中学校一年） |
| 優秀賞 | 黒木秋桜水さん（東海中学校二年） | ” | 伊藤史緒里さん（尚学館中学校二年） |
| ” | 中尾奈美さん（黒岩中学校三年） | 奨励賞 | 戸高昌也くん（岩戸中学校三年） |
| 特別賞 | 酒井利香さん（黒岩中学校三年） | ” | 甲斐友紀江さん（岡富中学校三年） |
| ” | 倉岡舞さん（岩戸中学校三年） | ” | 甲斐紀子さん（旭中学校二年） |
| ” | 宇藤春菜さん（八戸中学校二年） | ” | 荒木桃子さん（旭中学校二年） |
| ” | | ” | 前田智子さん（南方中学校三年） |

収支決算報告

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|-------------------------|-------------|----------|-------------|
| ① 前年度繰越金 | 5,835,323円 | ① 事業費 | 4,256,946円 |
| ② 企業・法人による賛助会費 (37社) | 3,149,000円 | ② 手数料 | 19,665円 |
| ③ 個人による賛助会費 (96名) | 344,000円 | ③ 次年度繰越金 | 6,051,777円 |
| ④ 寄付金 | 1,000,000円 | | |
| ⑤ 利息 | 65円 | | |
| 合計 | 10,328,388円 | 合計 | 10,328,388円 |

注) 事業費(支出)の内訳は次のとおりです。

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| a) 青少年科学技術派遣 1,468,609円 | b) 野口賞事業 438,018円 |
| c) 歴史教材(副読本)作成 1,672,735円 | d) 講演会 161,080円 |
| e) その他(感想文募集、他) 516,504円 | |

平成16年度事業計画

1. 第4回青少年科学技術派遣「ジュニア科学者の翼」

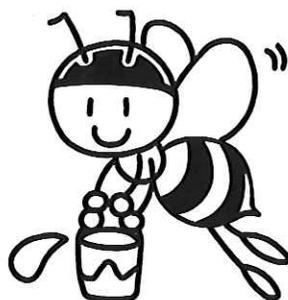
延岡市内、高千穂町、日之影町の中学2年生11名と引率の先生1名の12名編成で、夏休みを利用して3泊4日の日程で実施する。

2. 「野口賞」事業

宮崎県内の企業、研究機関、教育機関、各種団体等に広く「野口賞」の応募・推薦要領をPRするとともに、応募テーマについては厳正な審査を行い「野口賞」を決定し、賞状と賞金(100万円)を授与する。

3. 「野口遵翁の思い出を語る」座談会

延岡に在住されている日本窒素肥料(株)興南工場や旭絹織(株)膳所工場などで、野口遵翁との思い出のある皆さん方に集っていただいて「座談会」を開催し、野口遵翁の人柄やエピソード、思い出などをまとめて記録として残す。



おねがい

当顕彰会では、賛助会員を募集しております。当顕彰会の趣旨・目的にご賛同下さる皆様のご紹介をよろしくお願ひいたします。

賛助金は1口1,000円/年間、何口でも結構です。

なお、ご入会をご希望される方がいらっしゃいましたら、お手数ですが延岡商工会議所事務局(TEL33-6666)までご連絡をお願いいたします。折り返し「趣意書」および「振込み用紙」を送付いたします。